

ふうせん

ボランティアの

町づくりを 目指して!!

今年度も大変多くのボランティアの方々の活躍により、市内でのいろいろな行事やイベントが順調に行われました。改めまして、当センターを通じたみなさまの参加、協力に心から感謝申し上げます。

地域でのボランティア活動の場面はいろいろなものがありますが、今回はボランティアセンターを通じた活動について25年度の報告をさせていただきます。

また、今後もボランティアの輪が一層広がるよう取り組んでいきたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。



◆三笠中学校 福祉交流学習（車椅子）



◆三笠小学校 福祉についての学習（車椅子）



◆三楽荘・ことぶき荘夏まつり介助ボランティア



◆三笠小学校 福祉についての学習（手話）

＜平成 25 年度活動報告＞

月 日	活 動 内 容	ボランティア 参加数など
4月1日～	ふれあい喫茶ボランティア(翌年3月31日まで)	活動者
5月9日	ふれあい健康センターボランティア会議(ふれあい喫茶)	活動者
5月19日	みかさ梅まつり看護ボランティア	2名
6月10日	陶芸クラブ除草ボランティア	15名
6月19日	からだに優しい料理教室調理補助ボランティア	3名
6月26日	公明会ゴミ拾いボランティア	14名
7月2日	ボランティア連絡協議会総会	活動者
7月6・7日	ボランティア愛ランド北海道 2013in ゆうばり	27名
8月6日	三楽荘・ことぶき荘「夏まつり、花火大会」ボランティア	32名
9月6日	三楽荘利用者いちきり神社祭典見学 介助ボランティア	9名
9月11日	ボランティア交流会	111名
10月2日	在宅重度障害者研修介助ボランティア	1名
10月8日	三笠中学校 福祉交流学习(1年生) 講師ボランティア(車椅子)	5名
10月20日	みかさ桂沢紅葉まつり看護ボランティア	2名
10月22日	三笠中学校 福祉交流学习(1・2年生) 講師ボランティア(手話)	5名
10月31日	三笠市ボランティアスクール開催(11月1日まで)	30名
11月14日	空知地区ボランティア活動推進セミナー参加	8名
11月26日	三笠小学校(4年生) 福祉総合学習講師ボランティア(手話)	4名
11月27日	三笠小学校(5年生) 福祉総合学習講師ボランティア(点字・アイマスク)	5名
11月28日	三笠小学校(3年生) 福祉総合学習講師ボランティア(車椅子)	6名
12月18日	からだに優しい料理教室調理補助ボランティア	3名
1月29・30日	天理教ひのきしん隊除雪ボランティア	23名
1月30日	北谷組除雪ボランティア	11名
2月2日	三笠高校地域連携部除雪ボランティア	17名
2月8日	シービーツアーズ除雪ボランティア	40名
2月8日	三笠高校地域連携部除雪ボランティア	21名
2月15日	ボランティアリーダー学習会(札幌市)参加	2名

主な活動としては上記の様になりました。また、ボランティア活動を始めて2年目の三笠高校地域連携部の方にこれまでの体験を通じて感じたことを聞かせていただきました。

＜1年を振り返って＞

三笠高校 地域連携部 藤田和礼

私は三笠高校に入学してから一年間でたくさんのボランティア活動をしました。

その活動で感じたのは、人のあたたかさです。昨年の秋に参加したボランティア交流会ではたくさんの地域の方々との交流し、三笠への強い思いを知ることが出来ました。

ボランティアというのは、人と人をつなげ、地域を活性化させる活動だと思います。私は三笠市民になってもうすぐ一年になりますが、高校卒業までの3年間、様々なボランティア活動を通じて、たくさんの人の地域の方々との交流し、三笠に貢献していきたいです。

＜部活動で学んだこと＞

三笠高校 地域連携部 中山栞菜

私は一年間の部活動を通じて、たくさんのことを学びました。

私が地域連携部に入ったのは自分が苦手としている人との交流、会話を克服するためでしたが、老人ホーム、児童館に行くたびに楽しい、また行きたいと思うようになりました。そして、私は苦手としていたのではなく、ただ交流をしていなかったために楽しさに気付かなかっただけなんだと思いました。そんな環境をつくってくださった顧問の先生、それを承諾してくださった方々にとっても感謝しています。ありがとうございます。

これからも部活動を通して、たくさんのことを学び、たくさんの人たちと交流していきたいです。



ボランティアスクール開催しました

今回のボランティアスクールは10月31日から二日間の日程で開催し、初日は精神保健福祉と手話について講演を行い、二日目には福祉活動に貢献された坂本九さんの記念館を見学しました。参加された方から感想をいただきましたのでご紹介致します。

また、ふれあい喫茶が20周年となるにあたり、川崎ボランティア連絡協議会会長より一言いただいておりますのでご紹介させていただきます。

《やさしさと笑顔のボランティア》

『ボランティア』とは高齢者や体の不自由な方の支援というイメージがありますが、講師の話を聞いて『リングブル・エコキャップ・ベルマーク・使用済切手を集めることで募金や寄付ができる』『献血は命を守るためのボランティア』『クリーン作戦やゴミ拾いなどは地球を守るボランティア』など、他にも沢山の種類があることがわかりました。時間がないからできない、ヘルパーの資格を持っていないからできない・・・というのではなく、個人でもできる身近なことから始められるボランティアが沢山あることを知ることができました。

私もふれあい喫茶やスポーツ大会などでボランティア経験がありますが、市民の皆さんが本当に楽しそうにニコニコ笑顔になれる場所や行事があるのはとても素晴らしいことだと感じました。沢山の方がボランティアに登録し、このようなステキな活動をずっと続けてほしいと改めて思いました。手話の会の山名さんが行った講演では『聞こえない方とのコミュニケーションは手話だけではなく、ジェスチャーや筆談など沢山の方法があり、とにかく伝えたい、話してみたい、コミュニケーションしたいという気持ちが大切であること』『社会には聴覚障がい者以外にも様々な障がいのある方や高齢の方、困っている方など、いろいろな方が共に生活しているので、お互いに助け合おうという優しい気持ちを持ち続けてほしい』ということなど、私の心にグッと響き、とても共感できるものでした。

私事ですが、私の息子も耳が聞こえません・・・。先日縁あって知り合った方が息子に接するとき、一生懸命ジェスチャーで表して息子の目を見て話しかけてくれ、その思いはしっかりと息子に伝わり、感動していました。私たち親子にとって手話は生きがい、生きるためになくてはならない大切な『言葉』です。手話が義務教育での必須科目になればいいのに・・・とったり、あらゆる行事や場面で手話は必要不可欠であると日々感じています。生意気なようですが、今回の山名さんの講演をきっかけに三笠市のあらゆる行事や場所で手話通訳がつくようになればいいなと願っています。そして、たくさんの方たちが「手話ができないから無理」ではなくジェスチャーでも筆談でも何でもいいので、『コミュニケーションしたい!!』という気持ちになっていただけたらうれしく思います。最後に参加者全員で『花は咲く』を歌い、会場が一つになり感動しました。

このような素晴らしい研修のあるボランティアスクールが今後もずっと開催されることを期待しています。そして、若い世代の方もどんどん参加してほしいです。私も機会があれば、また参加したいです。

ありがとうございました。

手話の会 榊田 雅美

～ ふれあい喫茶 20年を迎え ～

2月5日の北海道新聞に「ふれあい喫茶 20年」の記事が掲載されていました。多くのボランティアの皆さんも目にされたことでしょう。

平成6年に「ふれあい健康センター」が開所した時に、当時ボランティア連絡協議会長だった瀬崎知美さんが「健康センターに相談に来られた人々がホッと出来る場所を提供したい。コーヒーの一杯でも飲んでもらえたらいいね。」と言われたことがきっかけでした。それから当時の担当職員だった佐々木(留)さんを中心に役員総出でカウンターの場所、備品、コーヒーの調達、各団体への当番依頼等々、連日のように協議を重ね開店したことが今、走馬灯のように思い出されました。この20年間紆余曲折・・・いろいろな失敗もありました。でも、美味しいコーヒーを飲んでいただきたい気持ちは20年間、今も変わりなく一人ひとりのボランティアさんが受け継いで続けています。

まさに、ごちそうさんです。さぁ～、10時の開店時間になります。今日は誰が一番に来てくれるでしょう。

皆さん、本当にありがとうございます。

三笠市ボランティア連絡協議会会長 川崎 暁



<ふれあい喫茶>



<ボランティア交流会>
↑公明会 三笠高校→

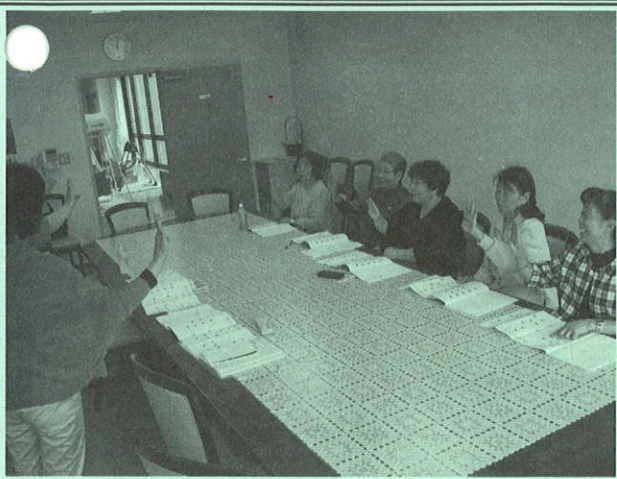




◆三笠小学校 福祉についての学習 (点字)



◆三笠小学校 福祉についての学習 (アイマスク)



◆初級手話講習会



◆三楽荘いちきしり神社祭見学介助ボランティア

◆エコキャップ運動の取り組みについて

日頃よりエコキャップ運動にご協力いただきまして、ありがとうございます。収集状況は次の通りです。今後も引き続き、宜しくお願い致します。



◎収集個数・・・約526, 560個 (2013年9月25日現在)

◎収集場所・・・老人福祉センター、社会福祉協議会、ふれあい健康センター

＜お願い＞ペットボトル飲料のキャップを対象としています。キャップは汚れを落として、他のものと混ざらないようにお願いします。

◆26年度ボランティア活動保険受付中

新年度の活動に備え、3月中の手続きをおすすめします。詳しくはお問い合わせください。

三笠市ボランティアセンター

住所 三笠市若松町10番地 (社会福祉協議会内)

連絡先 01267-2-3151 (FAX 01267-3-1515)

